# 青森県教職員研修計画

平成30年3月28日教育長決裁

青森県教育委員会 **青森県教職員研修計画** 

#### 1 はじめに

平成29年4月1日、教員の資質の向上に向けた養成・採用・研修を通じた新たな体制の構築等のため、教育公務員特例法等が改正され、校長及び教員の任命権者に校長及び教員としての資質の向上に関する指標及びそれを踏まえた教員研修計画の策定等が義務付けられた。

このため、県教育委員会では、平成30年2月に指標(「教員の資質の向上に関する指標」及び「校長及び教頭の資質の向上に関する指標」をいう。以下同じ。)を策定したところであり、指標及び教職員研修体系(平成17年9月16日教育長決裁)等を踏まえ、教職員の資質のさらなる向上や、本県教育の質的水準の向上を目指して、新たに青森県教職員研修計画を策定することとした。

#### 2 研修に関する基本方針

学校教育の充実には、校長及び教員(以下「教員等」という。)の資質の向上が不可欠であり、指標を踏まえ、本県教員等に求める「教員としての素養」としての「人間力」、「教科等に関する指導」、「生徒指導」及び「多様性への理解と教育支援」で構成される「指導力」、「学級・学年経営及び学校運営」、「同僚との連携・協働」及び「地域社会との連携・協働」で構成される「マネジメント力」に係る研修を体系的かつ効果的に実施する必要がある。

そこで、県教育委員会が実施する研修に関する基本方針として、次のように定める。

- ○指標を踏まえ、教員等の資質向上に資する研修を計画的に実施する。
- ○社会の変化や本県の教育課題等に応じた研修内容及び方法の改善・充実を図る。
- ○研修の充実を図るため、大学、市町村教育委員会等、関係機関との連携を図る。

#### 3 研修体系

県教育委員会が実施する研修の体系は、別紙1のとおりとする。

なお、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教諭及び助教諭、養護教諭並びに栄養教諭の研修と指標に示す観点との関連を整理すると、それぞれ別紙  $2-1\sim 2-3$  のようになる。

### 4 研修の時期、方法及び施設

### (1) 基本研修

…経験年数に応じて、職務遂行上必要な知識・技能等の習得を図るための必修研修 【対象者…小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭、助教諭】

研修名	時期	研修内容及び方法	施設
初任者研修	新規採用時	学級経営や学習指導等の教育活動全般について、基礎 的・基本的な理論を核にして、講義、演習、協議、体験 を通した実践的な研修を行う。	学セ 事務所 学校等
フォローア ップ研修	採用 2年目	学習指導について、課題解決のための方法を核にした 講義、演習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ
中堅教諭等 資質向上研修(前期)	採用 5~7 年目	中堅教諭として必要な学習指導や組織的対応の在り 方、また、受講者の課題に応じた内容について、講義、 演習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ 社セ等 学校等
中堅教諭等 資質向上研 修(後期)	採用 12~15 年目	中堅教諭として必要な組織マネジメントの基礎的理論 や実践の在り方、また、受講者の課題に応じた内容について、講義、演習、協議、体験を通した実践的な研修を 行う。	学セ 社セ等 学校等

※学セ…県総合学校教育センター、社セ…県総合社会教育センター、事務所…教育事務所 と表記している。以下、同様である。

### 【対象者…幼稚園の教諭、保育教諭】

研修名	時期	研修内容及び方法	施設
初任者研修	新規 採用時	幼児期における教育活動全般について、基礎的・基本 的な理論や事例を基にした講義、演習、協議、体験を通 した実践的な研修を行う。	学セ
中堅教諭等 資質向上研 修	採用 12~15 年目	中堅教諭として必要な組織マネジメントの基礎的理論 や実践の在り方、また、受講者の課題に応じた内容について、講義、演習、協議、体験を通した実践的な研修を 行う。	学セ

※園…幼稚園、幼保連携型認定こども園と表記している。以下、同様である。

# 【対象者…養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員】

研修名	時期	研修内容及び方法	施設
新規採用者研修	新規 採用時	養護教諭及び栄養教諭(又は学校栄養職員)として必要な教育活動全般について、基礎的・基本的な理論を核にして、講義、演習、協議、体験を通した実践的な研修を行う。	学セ 事務所 学校
フォローア ップ研修	採用 2年目	職務の専門性に応じ、課題解決のための方法を核にし た講義、演習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ
中堅教諭等 資質向上研 修(前期)	採用 5~7 年目	中堅教諭等として必要な教育活動や組織的対応の在り 方、また、受講者の課題に応じた内容について、講義、 演習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ 学校
中堅教諭等 資質向上研 修(後期)	採用 12~15 年目	中堅教諭等として必要な組織マネジメントの基礎的理 論や実践の在り方、また、受講者の課題に応じた内容に ついて、講義、演習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ 学校

# 【対象者…事務職員等】

研修名	時期	対象者	研修内容及び方法	施設
新規採用者研修	新規 採用時	事務職員、実 習助手、寄宿 舎指導員、技 能職員	学校職員として、それぞれの職務遂 行に必要な職務全般について、基礎的 ・基本的な理論を核にして、講義、演 習を通した実践的な研修を行う。	学セ
中堅職員資質向上研修 (前期)	採用 5~7 年目	事務職員	中堅職員として必要な職務内容や組 織的対応の在り方について、講義、演 習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ
中堅職員資質向上研修 (後期)	採用 12~15 年目	事務職員	中堅職員として必要な組織マネジメントの基礎的理論や実践の在り方について、講義、演習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ

# (2) 職務研修

…職責・職能に応じた知識・技能等を習得させ、職務遂行能力の向上を図るための研修

研修名	時期	対象者 研修内容及び方法		施設
職務研修 I	新任時	校長、教頭、 事務長、教諭	新たな職務に応じたマネジメントの 理論や実践の在り方について、講義、	学セ

			演習、協議を通した実践的な研修を行う。	
職務研修Ⅱ	随時	校教養養栄務助指職臨護長、教教職員、員、青人調節,對論、員、寄、園師頭論、員、壽、園師新頭論、学、実宿技長、	校務分掌等の職務に応じた教育活動やマネジメントの理論や実践の在り方について、講義、演習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ事務所
臨時講師等 研修	随時	臨時講師 養護助教諭	臨時講師等として必要な学習指導等 の基礎的理論や実践の在り方について、 講義、演習、協議を通した実践的な研 修を行う。	学セ事務所

### (3) 専門研修

…教員を対象に教科及び教科以外の領域等を中心とする専門的知識・技能等を習得させ、実践的指導力の向上を図るための研修

研修名	時期	対象者	研修内容及び方法	施設
教科研修	随時	教動教諭、護教養動 教諭、学校習、 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	教科指導における専門的理論や実践 の在り方について、講義、演習・実習、 協議を通した実践的な研修を行う。	学セ 事務所
教科外研修	随時	校教養養栄習舎時助教教、学、寄、養動護教養職手導師論、員、員、員、	教科以外の領域、生徒指導・教育相談、特別支援教育等における専門的理論や実践の在り方について、講義、演習・実習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ 社セ 事務所

#### (4) 特別研修

…緊急性の高い事項についての研修、資格取得講習等及び研究推進にかかわる教員の 養成を図るための研修

研修名	時期	対象者	研修内容及び方法	施設
特別研修	随時	校長、教頭、教諭、助教諭、財教諭、財教諭、学校 職員、養養職員、養時講師、助教諭	喫緊の教育課題や資格取得等に係る 内容について、講義、演習等を通した 実践的な研修を行う。	随時設定する

### (5) 派遣研修

…海外、文部科学省、大学、大学院、教職大学院、関係機関及び学校以外の施設等に派遣し、職務上必要な専門的知識・技能の習得及び社会の構成員としての視野の拡大を図るための研修

研修名	時期	対象者	研修内容及び方法	施設
派遣研修	随時	校諭、	派遣先の研修プログラムの内容及び 方法による。	派遣先

#### (6) 指導改善研修

…当該教員の課題の状況に応じたプログラムを基に、指導の改善を図るための研修

研修名	時期	対象者	研修内容及び方法	施設
指導改善研 修	認定時	指導改善研修 対象教員	教科指導や生徒指導等について、当 該教員の課題の状況に応じた理論や実 践の在り方について、講義、演習・実 習、協議を通した実践的な研修を行う。	学セ 学校等

#### 5 研修を奨励するための方途

県教育委員会は、研修を奨励するために、次に掲げる事項に努める。

- ・研修開催についての積極的な周知
- ・研修内容及び方法等の改善・充実

また、「教員は学校で育つ」と言われるように、日常的な職場内研修(以下「OJT」という。)が教員等の資質の向上に重要な役割を果たすことから、各学校のOJTの充実に向けた支援に努める。

#### 6 関係機関との連携

県教育委員会は、大学、市町村教育委員会等の関係機関との連携を促進するため、次に 掲げる事項に努める。

- ・ 青森県教員等資質向上推進協議会の定期的な開催
- 研修講師等の相互交流の促進
- ・研修内容及び方法等の情報共有並びに協働による実践の促進

#### 7 研修の効率的な実施に当たって配慮すべき事項

県教育委員会は、研修の効率的な実施に当たり、次に掲げる事項に配慮する。

- ・研修内容、方法、対象等の重複を避けること。中堅教諭等資質向上研修と教員免許状 更新講習の内容の重複については特に配慮すること。
- ・ 県教育委員会が主催する研修が、各学校のOJTや教員等一人一人の自己研修につながる内容となるようにすること。
- ・研修に係る会議においては、円滑かつ効率的な研修の実施のため、県教育委員会と学校、関係機関等との情報共有を図ること。

#### 8 研修の効果を検証するための方途

県教育委員会は、研修の効果を検証するため、次に掲げる事項に努める。

- ・各研修における、参加者からの意見の集約及び研修の効果の検証
- ・青森県教員等資質向上推進協議会等における研修の効果等に関する協議の実施

#### 9 その他

本計画は、平成31年4月1日から実施する。

本計画は、令和3年1月28日に一部改正し、令和3年4月1日から実施する。

# 研修体系

	形成期 初任から概ね採用5年目まで	<b>向上・発展期</b> 概ね採用6年目~15年目まで	<b>充実期</b> 概ね採用16年目以降			
OJT		日常的な職場内研修				
基本研修	(和)7元1不/四    ・	圣教諭等資質 中堅教諭等資 上研修(前期) 向上研修(後期) 中國教諭等資	/ /			
職務研修Ⅰ		新任主任等に関する研修	新任管理職に関する研修			
では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	職務	に関する研修主	任等に関する研修			
教科研修門 修		教科指導に関する研修				
研修 教科外研修	領域に関する指		爰教育等に関する研修			
特别研修	型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 型型である。 しである。 型である。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しである。 しでる。 して。 してる。 してる。 してる。 して。 してる。 して。 して。 してる。 してる。 して。 してる。 してる。 して。 して。					
派 遣 研 修	海外、文部科学省、大学、関係機関等への派遣研修					
指 導 研 修 善	指導改善研修					

# 研修と指標の関連(教諭、助教諭)

	形	成期	i	ウェ・発展期	充実期		
OJT	日常的な職場内研修 人間カ…教員としての素養 指導力…教科等に関する指導、生徒指導、多様性への理解と支援 マネジメントカ…学級・学年経営及び学校運営、同僚との連携・協働、地域社会との連携・協働						
基本研修	初任者研修 ・教員としての素養 ・教科等に関する指導 ・生徒指導 ・多様性への理解と 教育支援 ・学級・学年経営及び 学校運営 ・同僚との連携・協働 ・地域社会との連携・協働	・教科等に関する指導	- <b>堅教諭等資質向上</b> 研修(前期・共通講座) 教員としての素養 教科等に関する指導	中 <b>堅教諭等資質向上研修</b> (後期・共通講座) ・教員としての素養 ・教科等に関する指導 ・生徒指導 ・多様性への理解と教育支援 ・学級・学年経営及び学校運営 ・同僚との連携・協働			
 職 務 研 修			・ ・教科等に関する指導 ド学校運営 ・同僚との		<b>)</b> I		
教科研修				する指導			
新科外研修	・教科等に関する指導・生徒指導・多様性への理解と協働 ・学級・学年経営及び学校運営・同僚との連携・協働・地域社会との連携・協働						
特 別 研 修	・教科等に関する指導・生徒指導・多様性への理解と協働・学級・学年経営及び学校運営・同僚との連携・協働・地域社会との連携・協働						
派遣研修				・教科等に関する指導 ・生徒指導 学校運営 ・同僚との連携・協働	) i		

# 研修と指標の関連(養護教諭)

	形成期		向上•発展期		充実期				
OJT	日常的な職場内研修 人間力…教員としての素養 指導力…保健管理、保健教育、健康相談、生徒指導、多様性への理解と支援 マネジメント力…保健室経営、保健組織活動、同僚との連携・協働、地域社会との連携・協働								
基本研修	新規採用者研修  ・教員としての素養 ・保健管理、保健教育 ・健康相談、生徒指導 ・多様性への理解と教育支援 ・保健室経営、保健組織活動 ・同僚との連携・協働 ・地域社会との連携・協働	フォローアップ研修  ・教員としての素養 ・保健管理、保健教育 ・健康相談、生徒指導 ・多様性への理解と教育支援 ・保健室経営、保健組織活動	中 <b>堅教諭等資質向上研修</b> (前期) ・教員としての素養 ・保健管理、保健教育 ・健康相談、生徒指導 ・多様性への理解と教育支援 ・保健室経営、保健組織活動 ・同僚との連携・協働 ・地域社会との連携・協働	中堅教諭等資質向上研修 (後期)  ・教員としての素養 ・保健管理、保健教育 ・健康相談、生徒指導 ・多様性への理解と教育支援 ・保健室経営、保健組織活動 ・同僚との連携・協働 ・地域社会との連携・協働					
職務研修		・教員としての素養 ・保健管理、保健教育 ・健康相談、生徒指導 ・多様性への理解と協働 ・保健室経営、保健組織活動 ・同僚との連携・協働 ・地域社会との連携・協働							
教科研修		・教科等に関する指導							
研 教科 外研修	研   数								
特別研修		・保健管理、保健教育・健康相談、生徒指導・多様性への理解と協働・保健室経営、保健組織活動・同僚との連携・協働・地域社会との連携・協働							
派遣研修		)	- しての素養 ・保健管理、保 保健室経営、保健組織活動 -		指導・多様性への理解と協働 地域社会との連携・協働				

# 研修と指標の関連(栄養教諭)

	形成	期	向上•発展期		充実期				
OJT	日常的な職場内研修 人間カ…教員としての素養 指導力…食に関する指導、生徒指導、多様性への理解と支援 マネジメントカ…学校給食の管理、同僚との連携・協働、地域社会との連携・協働								
基本研修	新規採用者研修  ・教員としての素養 ・食に関する指導 ・生徒指導 ・多様性への理解と教育支援 ・学校給食の管理 ・同僚との連携・協働	フォローアップ研修 ・食に関する指導 ・学校給食の管理 ・同僚との連携・協働	中 <b>堅教諭等資質向上研修</b> (前期) ・教員としての素養 ・食に関する指導 ・生徒指導 ・多様性への理解と教育支援・学校給食の管理 ・同僚との連携・協働	中 <b>堅教諭等資質向上研修</b> (後期) ・教員としての素養 ・食に関する指導 ・生徒指導 ・タ様性への理解と教育支援 ・学校給食の管理 ・同僚との連携・協働					
職務研修		・教員としての素養 ・食に関する指導 ・生徒指導 ・多様性への理解と協働 ・学校給食の管理 ・同僚との連携・協働 ・地域社会との連携・協働							
事門研修 教科研修 教科1	・教科等に関する指導								
M   研   修	・食に関する指導 ・生徒指導 ・多様性への理解と協働 ・学校給食の管理 ・同僚との連携・協働 ・地域社会との連携・協働								
特 別 研 修	・食に関する指導・生徒指導・多様性への理解と協働・学校給食の管理・同僚との連携・協働・地域社会との連携・協働								
派 造 研 修			・教員としての素養 ・1 ・学校給食の管理	食に関する指導 ・生徒指導 ・同僚との連携・協働 ・地 <sup>±</sup>	・多様性への理解と協働 或社会との連携・協働				